

2014年7月8日

会員各位

車載組込みシステムフォーラム（ASIF）事務局

2014年度第3回ASIFスキルアップセミナー開催案内

拝啓

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、下記要領にて車載組込みシステムフォーラム（ASIF）2014年度第3回スキルアップセミナーを開催します。皆様のご参加をお待ち申し上げます。参加希望の方は、別紙 Excel ファイルの申込みフォームに必要事項をご記入の上、E-mail にて、E-mail が不可能な場合には FAX または郵便にて、8月22日までに、事務局までお申し込みいただきますようお願い申し上げます。

敬具

【主催】

車載組込みシステムフォーラム（ASIF）

【後援】

独立行政法人情報処理推進機構（IPA）

【テーマ】

「事例から学ぶ製品・制御システムの高信頼化へのアプローチ」

【開催日】2014年8月29日（金）

13:30～16:30（開場受付13:00～）

【会場】愛知県産業労働センター（ウインクあいち）

10階 大会議室 1002号室

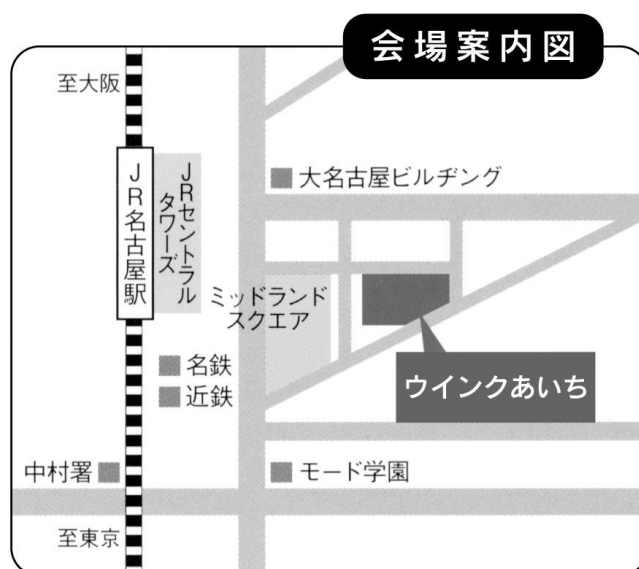
（名古屋市中村区名駅4丁目4-38）

（URL: <http://www.winc-aichi.jp/access/>）

【セミナー概要】

IPA/SEC では、システム障害の未然防止・影響範囲の縮小を目指し、重要インフラなどに使用される製品や制御システムの障害事例情報の収集・分析と対策の検討を行い、業界・分野を越えて幅広く共有できる形の「教訓」として整理しました。併せてシステム障害分析手法の適用事例も纏めました。

本セミナーでは、これらの活動の中で採用してきたアプローチの方法を中心に事例を含めて紹介していただきます。



【プログラム】

13:30～13:35 (5分) 開催挨拶

13:35～14:55 (80分)

【講義】『失敗事例に学ぶ』

講師：独立行政法人情報処理推進機構 技術本部ソフトウェア高信頼化センター

調査役 三原 幸博 様、調査役 十山 圭介 様

研究員 石田 茂 様、研究員 松田 充弘 様

概要：製品制御システムのトラブルの原因分析・対策立案・教訓化のためのアプローチ方法を紹介します。

(1)活動概要（失敗事例と分析方法、対策、教訓） . . . 20分

(2)原因分析の進め方と分析事例 . . . 30分

(3)未然防止／再発防止のための知識化 . . . 30分

対策と教訓の事例（教訓の抽象化と具体化、事例の知識化、幾つかの事例を紹介）

14:55～15:05 (10分) 休憩

15:05～16:20 (75分)

【演習】『トラブル事例の分析、防止』

講師：独立行政法人情報処理推進機構 技術本部ソフトウェア高信頼化センター

調査役 三原 幸博 様、調査役 十山 圭介 様

研究員 石田 茂 様、研究員 松田 充弘 様

概要：トラブル事例の原因分析とトラブルを未然防止／再発防止するための知識化のアプローチ方法を演習します。

・進め方説明 . . . 5分

・演習1 「トラブルの原因分析演習」 . . . 35分

・演習2 「未然防止／再発防止のための対策と教訓への知識化演習」 . . . 35分

16:20～16:30 (10分) 質疑応答

【受講料】 ASIF会員 : 無料

ASIF非会員 : 3,000円 当日現金でお支払ください。領収書をお渡します。

【申込】 別紙Excelの参加申込フォームにご記入の上、Excelファイルのまま事務局までE-mailで送信してください。E-mailが不可能な場合には事務局までFAXまたは郵送してください。

申込期限：2014年 8月22日（金）

先着順で受け付けます。期限前でも定員（100名）になり次第締め切ります。

定員超過等でお断りする場合は連絡します。

【申込先】 車載組込みシステムフォーラム（ASIF）事務局

公益財団法人中部科学技術センター イノベーション創出支援室 齊藤、秋山

TEL : 052-231-6723 FAX : 052-204-1469 e-mail : monodukuri@cstc.or.jp

【参加票】 8月27日までに登録いただいたE-mailアドレスへ参加票を送付します。

当日、印刷してご持参ください。

以上